

図11 濃厚接触者の特定と行動制限の方針（沖縄県）

	特徴	濃厚接触者	検査方針	行動制限
同居者	感染リスクが極めて高い	濃厚接触者とする	希望者は接触者PCR検査センターまたは民間検査所で受検	7日間の待機期間または4日目、5日目に抗原検査にて陰性確認後解除
入所施設 (高齢者施設、障がい者施設等)	感染リスクが高く、ハイリスク者が多い	特定する	同一フロアなど接触者全員についてPCR検査を実施 (県施設支援班)	ハイリスク行動自粛
医療機関				
一般事業所	感染リスクは多様	特定しない	希望者は接触者PCR検査センターまたは民間検査所で受検	検査陰性が確認されるまでは待機 感染リスク高い接触であれば出席停止
幼稚園、保育園	感染リスクが高い		同一クラスなど接触者全員についてPCR検査を実施 (学校PCR検査事業)	
児童生徒向け学習塾 部活、スポーツクラブ等				
小学校、中学校、高等学校	感染リスクは低い			

いずれの場合も、検査陰性であったとしても、症状を認めるときは学校や仕事を休み、外出を自粛することが必要